

えひめ 土地改良だより

2023.4
Vol.526



みどり
水土里ネット 愛媛
(愛媛県土地改良事業団体連合会)



春の赤坂泉（砥部町赤坂泉）

CONTENTS

ご挨拶

- 就任のご挨拶
愛媛県土地改良事業団体連合会 専務理事 小崎 勝次……1
- 就任のご挨拶
愛媛県農林水産部農業振興局農地整備課 課長 宮田 正孝……2

予算情報

- 愛媛県の令和5年度当初予算の概要……3

トピックス

- 全国水土里ネット第65回通常総会及び
全国水土里ネット表彰式開催……5
- 愛媛県土地改良事業団体連合会第65回通常総会を開催……6
- 愛媛県農村地域防災減災対策推進協議会総会の開催……8
- 令和4年度多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長表彰
優秀賞を『徳丸地域資源保全推進会』（松前町）が受賞……9

取組事業の紹介

- 「樹園地再編」の取組について……10

水土里ネット情報

- 水土里ネット愛媛 理事会開催……11
- 令和4年度換地計画実務研修会開催……12
- 土地改良区における男女共同参画に係る意見交換会開催……12
- 愛媛県多面的機能支払推進協議会 令和4年度通常総会開催……13
- 愛媛県水土里情報活用推進協議会 通常総会開催……13
- 愛媛県農業用水小水力等発電推進協議会 通常総会開催……13
- 愛媛県土地改良事業団体連合会人事異動……14
- 愛媛県農林水産部農地整備課関係人事異動（係長以上）……15

お知らせ

- イベント情報……4
- お詫びと訂正……9
- ため池保全サポートセンター……16



就任のご挨拶

愛媛県土地改良事業団体連合会

専務理事 小崎 勝次

陽春の候、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より、水土里ネット愛媛の活動・運営に格別のご理解とご協力を賜っておりますことを厚く御礼申し上げます。

私こと、2月24日開催の通常総会において理事に選任され、その後の理事会においてご推挙を賜り、4月1日付けで専務理事に就任いたしました。もとより、微力ではございますが、決意を新たにして、本会の発展のために精一杯尽力して参る所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、我が国は、食料の多くを海外からの輸入に依存し、食料自給率は38%と先進国でも最低の水準に低迷しておりますが、ロシアのウクライナ侵攻や気候変動等に伴う世界的な食料情勢の変化により、食料安全保障を巡るリスクが浮き彫りとなりました。

こうした状況を踏まえ、全ての農政の根幹である「食料・農業・農村基本法」の検証・見直しが進められているところですが、今後、食料安全保障を強化していく上で、農業生産に欠かせない「農地・水」を支える土地改良の果たす役割は一層重要になってくるものと考えております。

本県の農業・農村は、中山間地域を多く抱え、農業従事者の減少・高齢化、農村の過疎化が深刻化するほか、荒廃農地の増大、農産物価格の低迷、肥料・飼料価格の高騰による生産コストの増大など、様々な課題に直面しております。

こうした中、「持続的に発展する農業」「多様な人が住み続けられる農村」の実現を図り、次世代に継承していくためには、水田の大区画化・汎用化、樹園地の高機能化など、多様な担い手の確保・育成や、産地収益力の強化及びスマート農業の実装につながる基盤整備を強力に推進していく必要があります。また、中山間地域等の地域の特色を活かしたきめ細かな整備、生活インフラの確保及び地域資源を守る共同活動など、農村の振興につながる各種施策の総合的な推進が不可欠です。

さらには、頻発化・激甚化する豪雨や台風、切迫する南海トラフ地震に対応し、安定した農業経営や農村の安全・安心な暮らしを実現するためには、ため池など農業水利施設の長寿命化対策や豪雨・地震対策など、防災・減災、国土強靱化対策の加速化・深化が急務です。

水土里ネット愛媛といたしましては、県・市町・農業団体等との連携を強化しながら、こうした農業農村整備事業の推進や必要予算の確保に全力で取り組むほか、ため池の適正管理のサポートや、土地改良区の運営基盤の強化に向けた、複式簿記の定着・活用の支援、男女共同参画の推進など、会員サービスの向上にしっかりと取り組んで参りますので、引き続き、皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、コロナ禍を乗り越えて、一日も早く平穏な日常が戻ってくることを願うとともに、皆様方の今後益々のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



就任のご挨拶

愛媛県農林水産部農業振興局農地整備課

課長 宮田 正孝

陽春の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、4月1日付けで農林水産部農業振興局農地整備課長を拝命いたしました。微力ではありますが、本県の農業・農村の振興に全力で取り組む所存です。

まず、3月28日に成立した令和5年度の国の農業農村整備関連予算では、対前年比100.1%となる4,457億円が計上され、国営かんがい排水事業「道前道後平野地区」が事業着手されるなど、皆様方の働きかけのおかげを持ちまして本県農業農村整備の推進に必要な予算が確保されましたこと、厚くお礼申し上げますとともに、今後も御協力・御支援して頂くよう心よりお願い申し上げます。

さて、国では、昨年からの約20年振りとなる「食料・農業・農村基本法」の改正に向けた検討を開始しており、食料、農業及び農村に係る基本的な政策の検証や、農業従事者の減少・高齢化、気候変動等、農林水産業を取り巻く情勢の変化を踏まえた今後の施策の方向について議論が進められています。また、県におきましても、今年度、人口減少対策、デジタル化、防災・減災対策など、本県の目指す将来像に向けた政策・施策を示す「愛媛県新総合計画（仮称）」を策定することになっております。

このような中、農地整備課としましても、農業・農村を取り巻く情勢の変化に柔軟に対応しながら、令和3年3月に策定した「えひめ農林水産業振興プラン2021」の目標である「愛顔あふれるえひめ農林水産業の持続的な発展と次世代への継承」の実現に向けて、「西日本豪雨災害で甚大な被害を受けたかんきつ園地の復旧・復興」を最優先に、喫緊の課題である「農業従事者の減少・高齢化」や「頻発・激甚化する自然災害」に対処するため、「担い手対策」と「防災・減災対策」に重点を置いて、各種農業農村整備事業を展開してまいります。

「かんきつ園地の復旧・復興」では、平成30年7月の西日本豪雨災害から4年が経過し、「原形復旧」「改良復旧」園地の大部分で工事を終え、営農が再開されており、「再編復旧」におきましても、県下4地区のうち3地区で既に工事を開始し、残る立間地区についても今年度に着工する予定となっています。県としましては、1日も早い完全復興に向け、関係農家や市町、関係機関の皆様とともに引き続き全力で取り組んでまいります。

次に「担い手対策」では、担い手の規模拡大・所得向上を後押しするため、市町、土地改良区、JA、農地中間管理機構等と連携を密にしながら、農地の集積・集約化、営農の省力化・生産コストの削減に加え、高収益作物への転換を目指した水田の大区画化や汎用化、樹園地の緩傾斜化・高機能化等の基盤整備を推進してまいります。特に、生産性が高く災害に強い園地の確保に向けた樹園地の「再編整備」をはじめ、安価で即効性の高い新たな整備手法の確立など、「柑橘王国えひめを支える基盤づくり」に積極的に取り組んでまいります。

また、「防災・減災対策」では、令和2年10月に施行された「ため池工事特措法」に基づく防災重点ため池の集中的かつ計画的な防災工事等の推進に加え、令和3年4月に開設した「ため池保全サポートセンター」との連携や、「ため池遠隔監視システム」の導入促進による管理・監視体制の強化など、国の財政支援を積極的に活用し、ハード・ソフトの両面から、農業・農村の更なる安全性の向上対策に取り組んでまいります。

ここ数年は予期せぬ新型コロナウイルス感染症の影響をはじめ、ロシアによるウクライナ侵攻と急激な物価高騰、頻発する高病原性鳥インフルエンザなど、県内外の農業・農村を取り巻く情勢は、目まぐるしく変化している状況ではありますが、オール愛媛で一層団結し、「愛顔あふれるえひめ農業・農村」をしっかりと築いていきたいと考えております。

結びにあたり、皆様のご健勝と更なるご活躍を心からお祈り申し上げ、就任の挨拶に代えさせていただきます。

愛媛県の令和5年度当初予算の概要

令和5年度当初予算は、長引くコロナ禍や不安定な国際情勢をはじめ、想定を上回るスピードで進む人口減少やデジタル技術の進化など、本県を取り巻く大きな変動要因をしっかりと捉え、新たなステージにおける諸課題に対し、施策の重点化を図りながら的確に対応することとしている。

また、県政の重要課題である西日本豪雨災害からの復興と防災・減災対策、人口減少対策、地域経済の活性化の政策3本柱に、アフターコロナへの対応を含む新型コロナウイルス対策とデジタル技術の活用の2つの基軸を追加した5つを重点施策とし、新ステージの公約の実現に挑戦する積極型の予算として編成している。

◆県一般会計予算額：7,069.3億円（前年度当初 7,032.8億円、前年度比 +0.5%）

このうち、農地整備課関係では、「西日本豪雨災害で甚大な被害を受けたかんきつ園地の復旧・復興」を最優先に、喫緊の課題である「深刻な農業従事者の減少・高齢化」や「頻発・激甚化する自然災害」に対応するため、「担い手対策」と「防災・減災対策」に重点を置いて各種農業農村整備事業を展開し、愛顔あふれるえひめ農業・農村の持続的な発展と次世代への継承を目指す。

◆農地整備課関係公共事業費：65.7億円（前年度当初 64.5億円、前年度比 +1.9%）

1 柑橘園地の創造的復興（389,550千円）

- 農地再編復旧整備事業費

（崩落した園地について、周辺の被災していない園地も含めて大規模には場整備を行う「再編復旧」により、災害に強く生産性の高い園地を創造する。）

2 農業農村を支える担い手対策（2,119,306千円）

- 農道整備事業費、担い手育成基盤整備事業費、小規模農業基盤整備事業費等

（意欲ある担い手の規模拡大や所得向上につながる生産基盤の整備を推進し、産地の生産力を強化する。）

3 農業農村の防災・減災対策（1,964,297千円）

- ため池豪雨等防災対策事業費、ため池地震防災対策事業費等

（決壊時の影響が大きい防災重点ため池を中心に、ハード・ソフトの両面から、計画的かつ効果的な防災減災対策を推進し、農業農村の防災機能を強化する。）

4 農地・農業水利施設の適切な保全管理、中山間地域の振興等（2,098,766千円）

- かんがい排水事業費、農村総合整備事業費、農業集落排水事業費等

（農業生産活動に不可欠な農地・農業水利施設の保全に加え、担い手の負担軽減や産地の防災機能の強化につながる取組を推進する。）

その他予算として、国の日本型直接支払制度を活用し、地域の共同活動を支援する。

◆日本型直接支払制度関係予算：22.2億円（前年度当初 22.3億円、前年度比 ▲0.2%）

- 中山間地域等直接支払交付金事業費、農村環境保全向上活動支援事業費

令和5年度 当初予算公共事業費（農地整備課）

（単位：千円）

予算事項名	R 4 当初予算	R 5 当初予算	
	予算額 (A)	予算額 (B)	対前年比 (B) / (A)
かんがい排水事業費	1,527,685	1,642,465	108%
農道整備事業費	688,012	625,012	91%
担い手育成基盤整備事業費	1,172,036	1,313,845	112%
農地再編復旧整備事業費	452,550	389,550	86%
農村総合整備事業費	366,712	401,807	110%
農業集落排水事業費	10,125	15,125	149%
小規模農業基盤整備事業費	122,328	138,449	113%
国営造成施設等管理強化事業費 (国営造成施設管理体制整備促進事業費)	40,269	39,369	98%
国営緊急農地再編整備事業換地受託費	52,000	42,000	81%
土地改良費計	4,431,717	4,607,622	104%
海岸保全施設整備事業費	431,550	295,050	68%
地すべり対策事業費	199,815	262,500	131%
ため池豪雨等防災対策事業費	959,634	877,207	91%
農業水利施設防災対策事業費	67,200	112,350	167%
ため池地震防災対策事業費	346,560	381,990	110%
ため池管理保全推進事業費	14,000	35,200	251%
農地防災事業費計	2,018,759	1,964,297	97%
公共事業費 計	6,450,476	6,571,919	102%

※（ ）はR4の予算事項名。



イベント情報

イベント	開催日	場 所	問合せ先	TEL	HP アドレス
佐古ダム周辺草刈及び清掃活動	5月	東温市 (佐古ダム)	道後平野 土地改良区	089-943-0922	http://www.dogo-kai.sakura.ne.jp/
みかんの花まつり	5月	八幡浜市 (日土ファームポンド)	南予用水 土地改良区連合	0894-24-4835	https://www.nanyoyousui.or.jp/
布喜川調整池周辺公園施設の 清掃、美化活動	6月	八幡浜市布喜川	南予用水 土地改良区連合	0894-24-4835	https://www.nanyoyousui.or.jp/
東蓮寺ダム周辺公園施設の 清掃、美化活動	6月	宇和島市吉田	南予用水 土地改良区連合	0894-24-4835	https://www.nanyoyousui.or.jp/

全国水土里ネット第65回通常総会及び 全国水土里ネット表彰式開催

去る3月23日(木)東京都千代田区平河町の全国都市会館において、全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会が開催され、役員任期満了に伴う改選のほか全11議案を審議し、全議案が全会一致で原案どおり可決承認された。

総会終了後、シェーンバッハ・サボアに会場を移し、全国水土里ネット表彰式が行われ、本県からは全国水土里ネット会長表彰として優良土地改良区2団体、個人3名が表彰された。

〈全国土地改良功労者表彰〉

団体表彰

西条市氷見土地改良区 東温市下林下土地改良区



個人表彰

渡部 義友 (東温市奥松瀬川土地改良区 理事長)

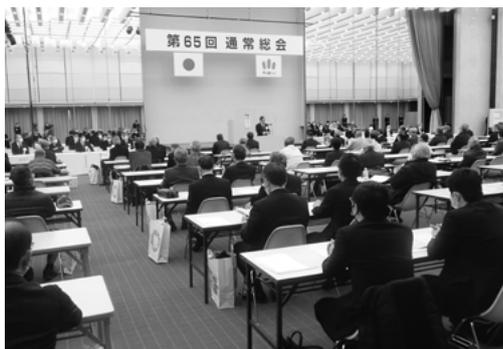
白石 徹 (水土里ネット愛媛 事業部長)

田中 克典 (水土里ネット愛媛 東予事務所長)





愛媛県土地改良事業団体連合会第65回通常総会を開催



去る2月24日(金)松山市道後町の愛媛県県民文化会館において、愛媛県土地改良事業団体連合会第65回通常総会を開催した。

田中英樹愛媛県副知事、山本徹弥中国四国農政局長をはじめとする来賓の方々を迎え3年ぶりに一堂に会しての開催となった。

篠原実会長の開会挨拶の後、多年にわたり土地改良事業に多大な功績のあった団体、個人に対し愛媛県知事並びに連合会長より、表彰状が贈られた。

続いて、四国中央市三島土地改良区 飛鷹定男理事長が議長に選任され議事に入り、令和3年度事業報告及び一般会計・特別会計歳入歳出決算並びに財産目録をはじめ全8議案が原案どおり可決された。

最後に、食料自給率の維持・向上を通じて食料安全保障に寄与する農業農村整備事業を計画的・安定的に推進するため、必要な予算の確保など5項目の決議が、満場の拍手により採択され閉会した。

〈土地改良功労者〉

【知事表彰】

- (個人) 藤田 幸正 (新居浜市)
- 佐伯鬼代孝 (東温市)
- (団体) 松山市久米地区土地改良区
- 西予市三瓶町土地改良区



【会長表彰】

- (個人) 竹林 義孝 (新居浜市)
- 月原 正佳 (今治市)
- 江戸 貴幸 (松山市)
- 城石 好博 (伊予市)
- (団体) 金 章
新居浜市金子土地改良区
- 銀 賞
東温市田窪土地改良区
- 城川町魚成土地改良区
- 銅 章
新居浜市高柳土地改良区
- 松山市安城寺町土地改良区



【議 事】

- 第1号議案 令和3年度事業報告及び一般会計・特別会計歳入歳出決算並びに財産目録について
- 第2号議案 令和4年度一般会計歳入歳出補正予算について
- 第3号議案 令和5年度事業計画について
- 第4号議案 令和5年度賦課基準並びに賦課金徴収について
- 第5号議案 令和5年度一般会計・特別会計歳入歳出予算について
- 第6号議案 令和5年度役員報酬について
- 第7号議案 借入金及び余裕金の預入先について
- 第8号議案 役員への補欠選任について

決 議

本県の農業・農村は、中山間地域を多く抱えながらも、先人たちがたゆまぬ努力により維持管理してきた地域資源を活かし、食料の安定供給はもとより、洪水の防止、水源の涵養、自然環境の保全、美しい景観の形成など多面的かつ公益的な機能を発揮し、豊かな県土の発展に大きく貢献してきた。しかしながら、一方では、本格的な人口減少社会の到来による農業従事者の高齢化や担い手不足、荒廃農地の増大、更には新型コロナウイルス感染症への対応など様々な課題に直面し、営農継続への影響さえも懸念されている。

このような中、農業を魅力ある産業として次世代に引き継いでいくためには、水田の大区画化・汎用化、樹園地の緩傾斜化など、多様な担い手の確保・育成や産地の収益力強化に繋がる基盤整備を着実に進めていかなければならない。

加えて、ため池をはじめとする農業水利施設の老朽化が進む中、気候変動の影響による豪雨災害や大規模地震が頻発しており、将来を見越した適時適切な改修・更新や耐震化など、農村地域の暮らしの安全・安心を守る防災・減災対策を強力に推進していく必要がある。

我々は、「闘う土地改良」の旗印のもとに一致団結して、これらの対策に極めて有効な農業農村整備事業を強力に推進し、農業の競争力強化、国土の強靱化、更には農村協働力の強化などによる農業・農村の活性化を図るため、次の事項の実現を国・県に強く要請する。

記

- 一、農業の競争力強化のため、農地集積・集約化、高収益作物の導入を促す、水田の大区画化・汎用化、樹園地の高機能化等の対策を着実に推進すること。
- 一、農村地域の強靱化のため、老朽化した農業水利施設等の長寿命化、豪雨・耐震化対策を更に加速化すること。特に防災重点農業用ため池をはじめとするため池の防災・減災対策を強力に推進すること。
- 一、平成三十年七月豪雨災害を教訓として、激甚化・頻発化する災害に際しては原形復旧に止まらず、再度災害防止の措置を講じるとともに事務手続きの簡素化に取り組むこと。
- 一、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に発揮されるよう、多面的機能支払制度による農地や水路、農道等の保全管理に係る共同活動等を推進すること。
- 一、複式簿記の導入など組織運営基盤の強化に対する支援を、水土里ネットの声に真摯に耳を傾けて推進すること。
- 一、これらの政策実現に欠かすことのできない農業農村整備関係事業を計画的・安定的に推進するため、必要な予算を確保すること。

令和五年二月二十四日

愛媛県土地改良事業団体連合会
第六十五回通常総会

愛媛県農村地域防災減災対策推進協議会総会の開催

愛媛県農村地域防災減災対策推進協議会は、農村地域における防災・減災対策並びに農地・農業用施設等の災害復旧について、適切かつ円滑な取組を推進し、農村地域の安全性の向上を図ることを目的に、県・市町・県土連が会員となり令和3年3月に設立。

令和4年度総会は、令和5年2月27日にWeb形式で開催され、笠見会長（県農地整備課長）による開会挨拶の後、事務局（県農地整備課）から議案（4年度活動実績及び5年度活動計画）について説明があり、いずれも全会一致で承認された。また、このほか、松山市内で行われているため池遠隔監視システムの実証実験（※1）や、愛媛県農村防災支援隊の活動について情報提供が行われた。

【令和4年度の主な活動実績について】

- 協議会意見交換会（6月、10月）及び総会（2月）の開催
- 災害復旧事業担当者会議及び講習会の開催（7月）
- ため池保全サポートセンターによる相談対応、点検・パトロール、劣化状況評価の実施

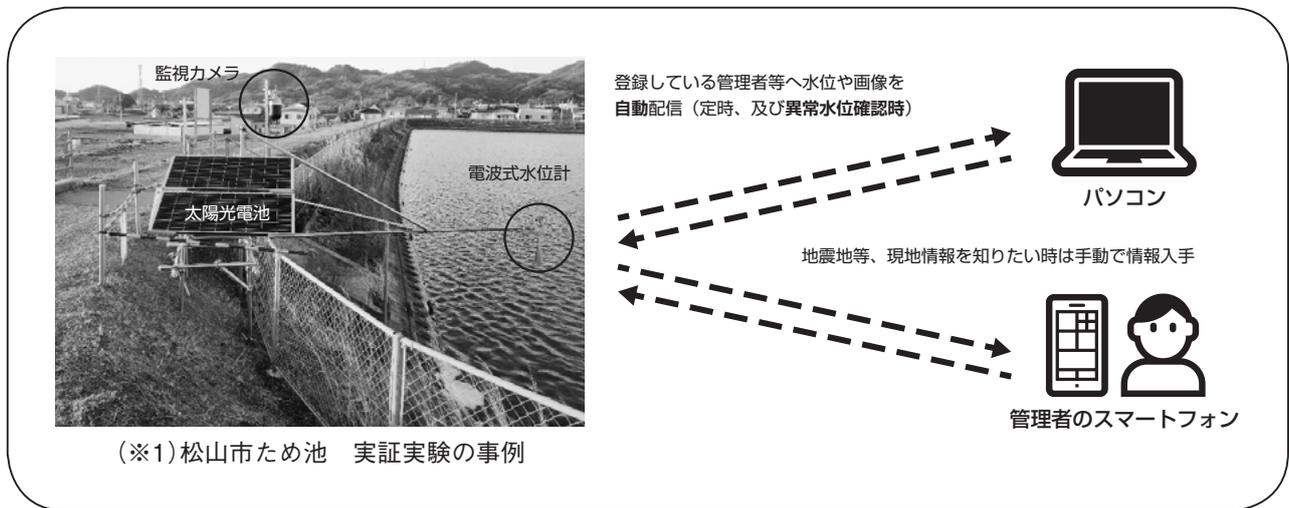
令和4年度に点検・パトロールを実施したため池（87箇所）のうち約3割は管理状況が悪いことが判明しているほか、劣化状況評価（78箇所）や、ため池管理者からの相談により現地調査を実施した（10箇所）ため池のうち約4割は、何らかの対策工事が必要であることが判明している。なお、個別の調査結果については、関係市町を通じて管理者等へ情報提供が行われる。

【令和5年度活動計画について】

- 協議会意見交換会及び総会の開催
- 災害復旧事業担当者会議及び講習会の開催
- ため池保全サポートセンターによる相談対応、点検・パトロール劣化状況評価の実施
- ため池遠隔監視システム（水位計、カメラ）のモデル整備（※2）

ため池遠隔監視システムは、地震や集中豪雨によるため池決壊リスクの高まりをいち早く情報収集し、円滑な住民避難に繋げるほか、日常の水位状況を遠隔で把握できることから、管理の省力化にも有効な対策である。令和5年度は、県内9箇所のため池でモデル整備を予定しており、取組を通じて、県内防災重点ため池を中心に、今後の導入促進に繋げる。

（※2）ため池遠隔監視システムモデル整備イメージ



令和4年度多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長表彰 優秀賞を『徳丸地域資源保全推進会』（松前町）が受賞

去る3月14日(火)、松前町役場において、『令和4年度多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長表彰優秀賞の表彰式』が開催され、中国四国農政局坂井愛媛支局長より徳丸地域資源保全推進会の八東代表へ表彰状が授与されました。



徳丸地域資源保全推進会では、混住化が進む中、「徳丸農業区」（農業者団体）による農道・水路の草刈り、女性中心に構成される「徳丸みどり会」による植栽活動、地区内の非農家も参加する水路の泥上げや外来種駆除（ジャンボタニシ）など、関係機関と連携した取組が行われていることが、他の活動組織の模範となるものとして高く評価されました。

〔お詫びと訂正〕

えひめ土地改良だより 2023.1 Vol.525に掲載しました次の記事におきまして、誤りがありました。

■最終ページ 年賀挨拶

（正）愛媛県農林水産部 部長 末永 洋一

（誤）愛媛県農林水産部 部長 末光 洋一

お詫びいたしますとともに、ここに訂正させていただきます。

「樹園地再編」の取組について

南予地方局農村整備課

1. はじめに

柑橘の一大産地であり、愛媛のみかん発祥の地である宇和島市吉田町は、平成30年7月に発生した西日本豪雨災害により、2,000箇所を超える斜面が崩壊し、農地・農業用施設に甚大な被害が発生しました。復旧にあたっては、まず、道路や河川等のインフラの災害復旧を最優先に進め、続いて、地元要望に応じて「原形」「改良」「再編」の3つのパターンにより生産基盤である農地の復旧・復興に取り組んでおり、宇和島市が事業主体の「原形」「改良」復旧は、令和4年度末で約9割が完成しています。一方、県が事業主体の「再編」復旧では、農地中間管理機構関連農地整備事業「玉津地区」（白浦工区・法花津工区）と、水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備事業）「立間地区」（白井谷工区・ツガノクチ工区・正木谷工区）の2地区（5工区）において、地区の実情に応じた急傾斜樹園地における「樹園地の再編」に取り組んでいます。



玉津地区白浦工区

地区別の事業メニューと特徴

	玉津地区	立間地区
事業メニュー	・区画整理	・区画整理 ・農業用排水施設（畑かん） ・農道
特徴	・中間管理機構へ農地を15年間貸付 ・地元負担金なし ・山林の取込不可	・地元負担金あり ・集積状況に応じて促進費を交付 ・一部山林の取込可能

2. 取組状況

令和5年1月現在、玉津地区の2工区で工事に着手しており、令和6年3月の一部植栽に向けた話し合いも開催しています。一方、立間地区の3工区では測量設計を行っており、令和5年度の着工に向け準備を進めているところです。



造成現地説明会（玉津地区）



設計地元説明会（立間地区）

3. 関係機関との連携

営農面から被災農家や再編整備関係農家を支援するため、県、市、JAで構成する「南予地域柑橘農業復興対策チーム」を設置し、更に実務部隊として基盤整備部門と営農部門による「営農支援班」を設け、植付面の造成方法、植栽方法、植栽品種、肥培管理方法などの検討や早期成園化に向けた補助制度の活用、関係農家への情報発信を行うなど、幅広いサポートを展開しています。

4. おわりに

地域では若手農家などが中心となって、「復旧・復興」からさらにその先の「発展」を見据えており、工事完成後の営農にも期待を膨らませていることから、その期待に応えられるよう工事を加速させているところです。また、整備園地において「紅プリンセス」の導入も検討されており、整備完了後は、復興のシンボルとして広く認識され、急傾斜樹園地における「樹園地再編整備」の取組モデルとなることを期待しています。



愛媛県イメージアップキャラクター
みきゃん

水土里ネット愛媛 理事会開催

前専務理事の退任に伴い「専務理事の互選について」を議題に理事会が開催され、先の総会で理事に選任された小崎勝次理事が新たに専務理事に就任することとなりました。

令和5年度以降の役員は次のとおりとなります。

任期（残任期間） R5.4.1
R6.3.31

役 職 名	氏 名	他 の 役 職
会 長	篠原 実	四国中央市長
副 会 長	大城 一郎	八幡浜市長、南予用水利土地改良区連合理事長
副 会 長	高橋 征三	新居浜市上泉川土地改良区理事長、新居浜市洪水土地改良区理事長
副 会 長	武智 邦典	伊予市長
専務理事（新任）	小崎 勝次	学識経験者
常務理事	門田 宜也	学識経験者
理 事	玉井 敏久	西条市長、道前平野土地改良区理事長
理 事	岡林 興通	今治市土地改良区理事長
理 事	原田 裕三	北条市畑地帯総合土地改良区理事長
理 事	加藤 章	東温市長
理 事	河野 忠康	久万高原町長
理 事	二宮 隆久	大洲市長、大洲市土地改良区理事長
理 事	管家 一夫	西予市長
理 事	坂本 浩	松野町長、松野町土地改良区理事長
理 事	清水 雅文	愛南町長、大久保山土地改良区理事長
代表監事	佐川 秀紀	砥部町長
監 事	橋本 頼市	西条市小松町土地改良区理事長
監 事	志波 豊	城川町魚成土地改良区理事長

令和4年度換地計画実務研修会開催

去る2月10日、県土連ビルにおいて、令和4年度換地計画実務研修会を県や市町、本会の換地業務に携わる職員33名の出席のもと開催した。

当研修会は、土地改良区体制強化事業の受益農地管理強化対策の一環として、県内換地技術者の技術の強化をはじめ、換地事務の円滑な推進や換地業務等に関する知識の向上を目的に、毎年度開催している。

今年度は、松山地方法務局不動産登記部門並びに中国四国農政局土地改良管理課より講師を招いて実施し、本会職員からも、換地設計基準、換地計画書等について説明を行った。



研修の様子

研修内容

- 『不動産の表示に関する登記事務取扱要領改正について』
- 『事例紹介』
- 『換地のあらまし』
- 『換地設計基準、土地評価基準』
- 『換地計画書について』

土地改良区における男女共同参画に係る意見交換会開催

去る3月3日、県土連ビルにおいて土地改良区における男女共同参画に係る意見交換会を県内土地改良区の役職員等44名の出席のもと開催した。

はじめに、水土里ネット愛媛の菊池専務理事の開催挨拶の後、愛媛県農林水産部農業振興局農地整備課の笠見課長から来賓挨拶があった。

その後、中国四国農政局諸岡地方参事官の進行により、「土地改良区における女性参画への期待」と題し、情報提供がされ、6～7名を1班としたワークショップ形式で意見交換が行われた。意見交換は、テーマに沿って色々と多くの意見が出され、女性理事登用への足掛かりになるのではと期待の聲が上がった。

意見交換のテーマ

- 1) 女性が土地改良区の分野で発揮できる役割について
- 2) 土地改良区に女性理事を登用する場合の課題と推進について



諸岡地方参事官による情報提供



意見交換の様子

愛媛県多面的機能支払推進協議会 令和4年度通常総会開催

去る3月16日(木)、県土連ビルにおいて愛媛県多面的機能支払推進協議会令和4年度通常総会が開催された。

開会にあたり菊池会長より、農政を巡る諸問題のカギは生産者を支える体制にあり、生産者を支えていくためには、非農業者をはじめ多様な主体が参画している活動組織が極めて重要な役割を担うことになると考えている。本協議会としても、これまで以上に活動組織、あるいは対象農用地の維持に努めていく必要があるとの挨拶のあと、議事に入りすべての議案が原案どおり可決承認された。

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について
[令和4年度事業報告及び収支決算見込みについて]
- 第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算について
- 第3号議案 総会での議決に代わる書面議決書による議決について



愛媛県水土里情報活用推進協議会 通常総会開催

去る3月16日(木)、県土連ビルにおいて愛媛県水土里情報活用推進協議会令和4年度通常総会が開催された。

開会にあたり菊池会長より「当協議会設立後、10年余りが経過し地図情報データベースの上に、今後はドローンや3Dモデルの活用など新技術導入の検討を行い、皆様に役立つ情報を提供していきたい。」との挨拶があった。

続いて議事に入り「令和4年度事業報告並びに令和5年度事業計画(案)」が原案どおり可決承認された。その後、水土里情報の具体的な活用事例について紹介された。



愛媛県農業用水小水力等発電推進協議会 通常総会開催

去る3月16日(木)、県土連ビルにおいて愛媛県農業用水小水力等発電推進協議会通常総会が開催された。

開会にあたり菊池会長より「高騰を続ける電気料金を鑑みると自然由来の再生可能エネルギーの必要性はさらに見直されるのではないかと考えております。本日の総会が更なる情報交換の場になることを願っております。」との挨拶があった。

続いて議事に入り、第1号議案「令和3年度決算報告について」第2号議案「令和4年度事業報告について」第3号議案「令和5年度事業計画並びに収支予算書の承認について」が原案どおり可決承認された。

愛媛県土地改良事業団体連合会人事異動

(令和5年4月1日)

新 任		旧 任	氏 名
本 部	事務局長 (兼総務部長)	事務局長 (兼総務部長兼管理換地課長)	村上 誠
	総務部 管理換地課長	総務部 管理換地課 農村環境保全向上対策室長	白石 勝晃
	総務部 管理換地課 係長	総務部 管理換地課 主任	城山 翼
	総務部 管理換地課 農村環境保全向上対策室長	総務部 管理換地課 農村環境保全向上対策室 主幹 (兼係長)	長尾 匡将
	事業部長	事業部 技監	玉田 雅浩
	事業部 次長	事業部 次長 (兼技術情報課長 兼管理換地課管理担当)	高田 正樹
	事業部 事業課 主幹 (兼係長)	事業部 事業課 係長	鳥瀬 祐美
	事業部 事業課 主任	東予事務所 事業課 主任	藤田 篤史
	事業部 事業課 技師	南予事務所 事業課 技師	高市将太郎
	事業部 技術情報課長 (兼管理担当)	東予事務所 事業課長	渡部孝二郎
東予事務所	東予事務所長	東予事務所 副所長	田口 吉生
	東予事務所 管理課 係長	南予事務所 管理課 係長	木村 賢伸
	東予事務所 管理課 主任	東予事務所 管理課 主事	矢野 陽介
	東予事務所 事業課長	南予事務所 事業課長	坂本 雅志
南予事務所	南予事務所 副所長 (兼事業課長)	南予事務所 副所長	松本 修司
	南予事務所 管理課 主任	南予事務所 管理課 主事	藤澤 昂平
	南予事務所 事業課 主任	事業部 事業課 技師	一色 謙

退職者

(令和5年3月31日)

職 名	氏 名
事業部長 ※4月1日付 (嘱託再雇用: 事業部 事業課 ため池保全サポートセンター 主幹)	白石 徹
東予事務所長 ※4月1日付 (嘱託再雇用: 東予事務所 事業課 主幹)	田中 克典
東予事務所 管理課 主事	近藤 昌弘

愛媛県農林水産部農地整備課関係人事異動（係長以上）

人事異動一覧表

（令和5年4月1日）

新 任		氏 名	旧 任	
農地整備課	技術監	笠見 隆俊	農林水産部 農業振興局 農地整備課 課長	
	課長	宮田 正孝	南予地方局 農地整備課 課長	
	主幹	隅田 啓光	農林水産部 農業振興局 農地整備課 技術管理係 係長	
	主幹（兼務 換地指導専門員）	大原 増樹	南予地方局 農地整備課 主幹	
	技術管理係長	瀬野 哲一	八幡浜支局 農地整備第二課 南予用水グループ 担当係長	
	農地整備係長	山本 恭子	東予地方局 農地整備課 企画調整室 計画指導グループ 専門員	
東予地方局	課長	岡田 真治	中予地方局 農地整備第一課 企画調整室 室長	
	主幹	眞鍋 謹伸	東予地方局 健康増進課 主幹	
	主幹	門田 至正	東予地方局 農地整備課 企画調整室 主幹	
	主幹	伊藤 喜人	出納局 審査課 工事検査室 工事検査専門員	
	農地整備グループ 担当係長	越智 吉文	八幡浜支局 農地整備第一課 農地整備グループ 担当係長	
	農地整備グループ 担当係長	鎌田 浩徳	農林水産部 農業振興局 農地整備課 計画調整グループ 専門員	
	室長	宮竹 良典	中予地方局 農地整備第二課 主幹	
	主幹	藤田 英俊	農林水産部 農政企画局 農政課 国土調査係 係長	
	計画指導グループ 担当係長	山内 嗣夫	中予地方局 農地整備第一課 農地整備グループ 担当係長	
	国営推進グループ 担当係長	下野 浩之	東予地方局 農地整備課 企画調整室 国営推進グループ 専門員	
今治支局	課長	二神 理	東予地方局 農地整備課 主幹	
	主幹	藤原 一成	東予地方局 税務管理課 納税室 滞納処分専門員	
	農地整備グループ 担当係長	楢垣 悟	南予地方局 農地整備課 復興グループ 担当係長	
	団体指導グループ 担当係長	白石 勲	東予地方局 農地整備課 計画指導グループ 担当係長	
中予地方局	課長	保利 誠司	今治支局 農地整備課 課長	
	主幹	首藤 正憲	農林水産部 果樹研究センター 総務室 室長	
	主幹	河村 宜親	東予地方局 農地整備課 主幹	
	用地事業グループ 担当係長	宮川 利光	県民環境部 環境局 環境政策課 水道整備係 係長	
	農地整備グループ 担当係長	渡部 輝男	東予地方局 農地整備課 課長	
	農地整備グループ 担当係長	石丸 富久	八幡浜支局 農地整備第一課 用地事業グループ 担当係長	
	企画調整室	室長	大竹 一彦	南予地方局 農地整備課 企画調整室 室長
	主幹	山内 早苗	東予地方局 農地整備課 用地事業グループ 担当係長	
	農地整備第二課	課長	白坂 浩二	農林水産部 農業振興局 農地整備課 主幹（兼務 換地指導専門員）
	主幹	永田 静	農林水産部 農業振興局 農地整備課 農地整備係 係長	
南予地方局	課長	大塚 紀幸	農林水産部 農業振興局 農地整備課 主幹	
	主幹	沼田 修治	今治支局 農地整備課 農地整備グループ 担当係長	
	農地整備グループ 担当係長	渡邊 寛徳	中予地方局 農地整備第一課 農地整備グループ 担当係長	
	農地整備グループ 担当係長	山下 剛至	南予地方局 農地整備課 復興グループ 専門員	
	指導整備グループ 担当係長	菊地 雅浩	八幡浜支局 農地整備第二課 総合整備グループ 担当係長	
	企画調整室	室長	佐伯 新悟	南予地方局 農地整備課 企画調整室 主幹
	主幹	池田 武正	総務部 行財政改革局 行革分権課 行政管理室 入札監理グループ 担当係長	
	計画指導グループ 担当係長	大塚 喜之	中予地方局 農地整備第二課 総合整備グループ 専門員	
八幡浜支局	課長	和田 忍	八幡浜支局 農地整備第二課 課長	
	主幹	重松 昌樹	農林水産部 農業振興局 農地整備課 事業管理係 担当係長	
	用地事業グループ 担当係長	佐川 誠紀	出納局 会計課 工事入札グループ 専門員	
	農地整備グループ 担当係長	大野 栄二	東予地方局 農地整備課 国営推進グループ 担当係長	
	農地整備グループ 担当係長	向井 知洋	南予地方局 農地整備課 計画指導グループ 担当係長	
	農地整備グループ 担当係長	清水 康弘	八幡浜土木事務所 道路課 道路グループ 係長	
	農地整備第二課	課長	渡部 善文	東予地方局 農地整備課 企画調整室 室長
	南予用水グループ 担当係長	二宮 正樹	東予地方局 農地整備課 農地整備グループ 担当係長	

退職者一覧表

旧 任	氏 名
農林水産部 農業振興局 技術監	越智 龍太
東予地方局 農地整備課 課長	渡部 輝男
中予地方局 農地整備第一課 課長	岡田 伸彦
中予地方局 農地整備第二課 課長	玉井 克明
八幡浜支局 農地整備第一課 課長	丹生谷 太
東予地方局 農地整備課 主幹	川端 一寛
中予地方局 農地整備第一課 主幹	宮崎 尚郁
中予地方局 農地整備第一課 主幹	井口 誠
八幡浜支局 農地整備第一課 主幹	阿部 雄二
中予地方局 農地整備第一課 用地事業グループ 担当係長	山本 洋史
今治支局 農地整備課 団体指導グループ 担当係長	岡市 恭昌
南予地方局 農地整備課 農地整備グループ 担当係長	関岡 寅茂
八幡浜支局 農地整備第一課 用地事業グループ 担当係長	桐木知壽子
八幡浜支局 農地整備第一課 農地整備グループ 担当係長	亀田 均



ため池管理者の方の相談窓口

毎週月～金曜日

※土日、祝日、年末年始(12月28日～1月3日)を除く

9:00～12:00 / 13:00～17:00

TEL:089-927-7211 FAX:089-927-7001

E-mail:tameikehozen-sc@ehimedoren.or.jp

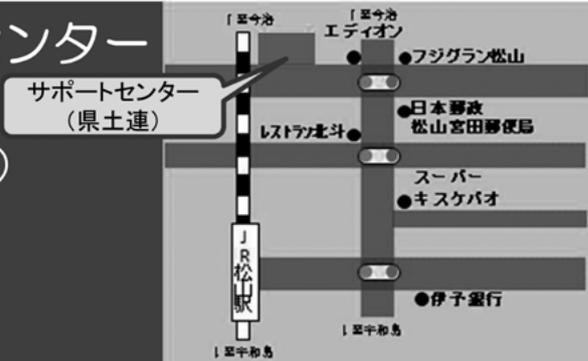
- ご相談の際には、ため池の「名称」「所在地」をお知らせください
- 相談にお越しの際は、あらかじめ電話で予約をお願いします
- ため池管理者以外の方は、お住まいの市町担当窓口へご相談ください

愛媛県ため池保全サポートセンター

〒790-0064

松山市愛光町1-24 (県土連ビル)

愛媛県土地改良事業団体連合会
(水土里ネット愛媛)



第29回 農業農村整備事業 写真コンテスト 入選作品の紹介



優秀賞「あさくらリフレクション」

撮影場所：今治市朝倉
撮影者：藤田 篤史



佳作「揺蕩う桜」

撮影場所：内子町立石
撮影者：水口 一也

※写真コンテストの内容は水土里ネットホームページでご覧いただけます。

農業農村整備事業・集落排水事業の
調査設計・実施設計業務・換地業務の委託、
土地改良事業のご相談なら土地改良連合会へ

水土里ネット愛媛



愛媛県土地改良事業団体連合会

本部 松山市愛光町1番24号(県土連ビル)
Tel (089)927-7000(代表) Fax (089)927-7001
ホームページ <http://www.ehimedoren.or.jp>
東予事務所 西条市王生川1111番地1
Tel (0898)76-7255(代表) Fax (0898)76-7257
南予事務所 西予市宇和町卯之町3丁目434番地1
Tel (0894)62-7522(代表) Fax (0894)62-7525